

MAY 10, 1998

SENDAI, JAPAN

日時計設置で世界地図

世界各国で日時計の彫刻を作り続けている米国の女性彫刻家ケイト・ポンドさんが、仙台で制作活動に取り組んでいる。2000年(平成12年)までに世界五カ国に制作した日時計を設置する計画を持っており、日本の設置場所に縁が多い仙台を選んだ。ポンドさんの彫刻の全体像は「太陽を大輪で分ち含め」。六月に完成する予定で、国境を超え自然環境を愛するミッドランドにしたいと言っている。

米の彫刻家ポンドさん 緑多い仙台で 作品制作へ

ポンドさんは平成五年、五月、高さ二・五メートルの三角形の鉄板で構成する文字作品を通して、多くの人が心を癒す石垣の上に「日時計は、太陽を回る地球の役割をする石垣の上に刻き込まれた鉄板の影が太陽光に照らされて地球の大自然を大切にする」と願っている。



幼稚園児と一緒にタイムカプセルに入れるメッセー
ジカードを作るケイト・ポンドさん＝仙台市泉区の
高森明泉幼稚園

「ぜひ日本で日時計を制作したい」とポンドさんを、国際交流基金(本部東京)が招待、二月に再び仙台。東北大学に留学している島さんから、仙台が緑が多く環境に恵まれていることなどを聞き、作品を置くことを決めた。日時計は、仙台市泉区明通の泉パークランドホテルの吹き抜けに設置される予定で、広場付近で制作を開始している。作品のタイトルは「MIDLAND」。

河北新報

河北新報社

仙台市青葉区五橋1-2-28
(郵便番号 980-8600)

「東」は、未来



電話 (022) 211

読者相談室 1447

報道部 127 販売部 1304

スポーツ 1130 広告外務部 1318

特報部 1146 広告内務部 1312

学芸部 1132 事業部 1332

総合案内 (022) 211-1111

© 河北新報社 1998